

## 令和4年度 第3回 学校運営協議会(定時制部会) 議事録

校名	大阪府立大手前高等学校
准校長名	杉田 真規子

開催日時	令和5年2月20日(月) 15:00~16:00
開催場所	大阪府立大手前高等学校 会議室
出席者(委員)	平野 智之、平田 和也、西野 義裕、堀 剛士、寺村 美岐
出席者(学校)	杉田 真規子、矢野 直子、神原 優希、川端 俊範、安田 重則、櫻井 俊介、山田 健太郎、宮出 博実、石野 靖
傍聴者	なし
協議資料	令和4年度学校経営計画及び学校評価(案)、 令和5年度学校経営計画及び学校評価(案)
備考	なし

議題等(次第順)
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業アンケート評価の変化について</li> <li>2 学校教育自己診断まとめについて</li> <li>3 令和4年度学校経営計画及び学校評価(案)・令和5年度学校経営計画及び学校評価(案)について</li> </ol>
協議内容・承認事項等(意見の概要)
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 授業アンケート評価の変化について <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の学校運営協議会時に授業を見せていただいたが、教員の尽力により、報告のような結果が数値として現れていくのだなと思った。</li> <li>・中学校でもいろいろと取り組んではいるが、なかなかここまで成果が上がらない。学力向上に関して特色のある取り組みがあればヒントにさせていただきたい。</li> </ul> <p>→すべての授業をITで行っている。</p> <p>どの教科もタブレットを用いて視覚的にわかりやすく提示するなどICTを活用した授業を行っている。</p> <p>1クラスが10名程度の少人数であることを活かし、手厚い指導を行っている。</p> <li>・前回の授業見学をとおして、教員が生徒一人ひとりの力や個性、背景を理解して指導を行っていることがわかった。このことに加え、教員と生徒の関係も良好であること。また、安心できる学校づくりという面からみれば、中学校まで自分のことをなかなか言えなかったり、自己表現できなかったり、高齢の方で、ご苦労があり自分の学ぶ力が十分保障されてこなかった等の背景を持つ生徒が、生徒と先生の豊かな関係性を築きながら大手前高校で「安心した学び」ができたのではないかと思う。</li> </li></ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>2 学校教育自己診断まとめについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数での学習環境はあっていったようだ。今後も授業で楽しく学べるようお願いしたい。</li> </ul> </li> </ol>

- ・「子どもは学校へ行くのが楽しい」との保護者の肯定的意見が7.1%増えたとの報告があったが、まさに先ほどの委員の意見は、この部分に該当していると思う。また、ほかの保護者の方々も同じような感想を持たれていると思う。
- ・「学校に行くと楽しい」と思えることは、生徒からすれば何よりであり、第一歩であると思う。この数字が上がったことは大きいことだと思う。
- ・結果について、緻密に分析されていることに驚いた。
- ・生徒の意見で、質問項目7・8・9の回答が、ほぼ100%に近い値となっている。いじめの対応、相談体制についてすばらしく誇るべき数値であり感心した。「守ってくれる」、「相談にのってくれる」、「話を聞いてくれる」という印象がすごくあるのではと思う。それがこれまでに増してあるということである。
- ・「先生が約束を守ってくれる」が97%ということから、教員への信頼感が高いということがわかる。
- ・教職員についての報告では、いじめ等の連携について、数値として少し課題があるということであった。いい意味で受け止めて次に生かしてほしい。

### 3 令和4年度学校経営計画及び学校評価（案）、令和5年度学校経営計画及び学校評価（案）について

- ・令和4年度の学校評価について、◎が20数個もあり素晴らしく思う。土台がしっかりしているからだと思う。
- ・本校の中学校（昼間及び夜間学級）では、外国籍の生徒が在籍しており、日本語指導が課題になっている。大手前高校（定）では、日本語を指導する専門的な教員あるいは日本語を指導する教員はおられるか？  
→ネパール語を母語とする生徒が在籍しており、国語科の授業を非常勤の教員が担当し、抽出で授業を行っている。
- ・「校内生徒支援委員会の機能充実」の項目の中で、SSWやSCはどのような体制で関わっていただいているのか？  
→SSWは府の派遣事業に申請し、年間24回（月に2回、6時間）程度活用している。来校日に合わせて校内生徒支援委員会を開催している。  
SCについては、別の派遣事業で年間10回（1回5時間）活用している。
- ・食料支援委員会の詳細を教えてください。  
→食料支援委員会については、本校では、若者で家から離れて自活している生徒の連絡が途絶えた事案が生起し、その生徒のサポートについて中央区の社会福祉協議会に相談し、それが発端となり、子ども居場所事業の推進を一緒に進めることとなった。年間6回の会議に出席し、連携を図っている。

※ 令和4年度学校経営計画及び学校評価（案）・令和5年度学校経営計画及び学校評価（案） → 承認

#### 次回の会議日程

日時	令和5年6月29日（木）15:00～16:00（予定）
会場	大阪府立大手前高等学校 会議室